

映像を送る

令和6年9月1日から試験運用開始

新しい緊急通報サービス



Live119

スマートフォンからの119番通報中に、映像を消防に送信することができるサービスです。口頭では伝えることのできない状況の詳細を伝えることが可能になります。

ご協力をお願いすることがあります。
(詳しくは裏面をご覧ください)

※通信料は撮影いただいた方の負担となりますので、ご了承ください

安心・安全のために皆様のご協力よろしくお願い致します。

菊池広域連合消防本部



スマートフォンからの119番通報で、消防が必要と判断した場合
安全確認を行い、通報者へ映像通報の協力を依頼します。

1

Live119を開始する前に、電話の音声をスピーカー音に切り替えます。



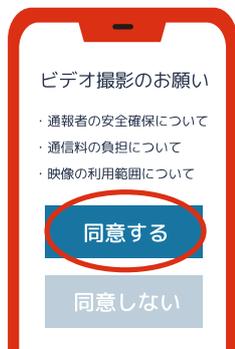
2

消防から受信したショートメッセージを開き、URLへアクセスするとLive119が起動します。



3

撮影前に「ビデオ撮影のお願い」を確認し、問題が無ければ同意して先へ進みます。



4

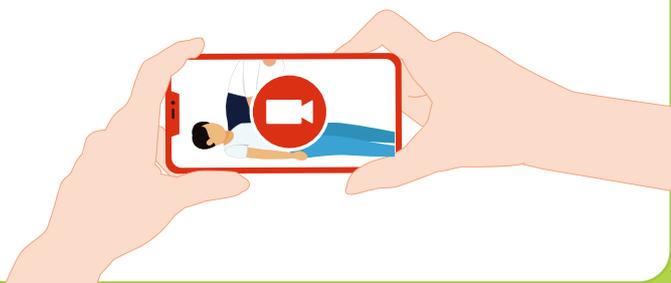
位置情報やマイク・カメラの確認が表示されたら「許可」を押して先へ進みます。



マイク・カメラで「許可しない」を選択するとLive119の利用はできません。

5

ボリュームを上げた後、スマートフォンを横向きにします。撮影ボタンが表示されたらタップして撮影を開始します。



6

撮影している映像が、消防に伝送されます。



Live119(映像通報システム)について

Live119(映像通報システム)とは、スマートフォンからの119番通報者と通信指令センター間でビデオ通話を行うことで、災害の発生場所や状況をリアルタイムに共有できるシステムです。

このシステムを活用することで、通信指令員は災害現場の早期特定や災害状況の正確な把握が可能となり、消防隊・救急隊の速やかな出動や効果的な現場活動につながります。

また、通報者の協力を要する緊急性の高い救急事案では、通信指令員が傷病者の状態を映像で確認しながら応急手当に関するアドバイスを行うことが可能です。

さらに、通信指令センターから心肺蘇生法などのやり方を動画で送信することで、通報者は映像を確認しながら適切な応急処置を行うことができます。

ご協力をお願い

119番通報時に通信指令員が必要と判断した場合、Live119によるビデオ通話を依頼することがありますので、ご協力をお願いします。

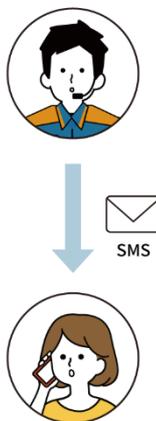
本システムのご利用にアプリのダウンロードや事前登録は不要ですが、ビデオ通話にかかる通信料は通報者負担となりますので、ご理解とご協力をお願いします。

ビデオ通話中のデータ使用量は約15~30MB/分であり、通信料はご契約の通信会社やプランにより異なります。

《例》 NTTドコモのahamo20GBプランの場合、15MB(約1分間)使用すると概算で約2円相当分の通信料をご負担いただくことになります。

Live119の流れ

ショートメッセージ(SMS)を
消防から送信



SMSに記載のURLから
Live119を起動



注意事項の確認とマイクなどの
使用許可を行い、撮影開始!



📞 119番通報をつないだまま

スマートフォン操作方法

- (1) 通信指令員が通報者に対し、Live119 による映像伝達のご協力をお願いします。
 - (2) 了承いただくと、通信指令員が通報者の電話番号宛にショートメッセージ(SMS)を送信します。
 - (3) メッセージを受け取ったら、記載された URL をタップします。
 - (4) ウェブブラウザから Live119 が起動します。
※Android の場合「Chrome」、iPhone の場合は「Safari」をご利用いただく必要があります。
 - (5) 撮影前の注意事項を確認します。問題がなければ承諾いただき次へ進みます。
 - (6) Live119 ではマイクやカメラ、位置情報を使用します。使用の許可をして次へ進みます。
 - (7) 開始ボタンをタップして撮影を開始します。
 - (8) 撮影している映像は通信指令員へ伝送されます。通信指令員が現場の状況を映像で確認します。
-

お問い合わせ先

菊池郡菊陽町大字原水7-1

菊池広域連合消防本部 通信指令課(消防指令センター)

TEL:096-232-9331 FAX:096-232-9332

E-mail: kfd-tsuushin@kikuchifire.com